

広島県知事の湯崎です。

12月12日から1月3日の間、広島市で集中的に対策を行っています。  
ご協力いただいている皆様に心から敬意と感謝を申し上げます。

しかしながら、感染拡大の勢いが、止まらない状況となっています。

この年末年始も、大変なご苦勞をお掛けしてしましますが、皆様と行政で一丸  
となって感染拡大を防ぎ、ご自身・大切な人・ふるさとを守っていきましょう。

感染状況の分析によると、飲食・職場・家庭内での感染がほとんどを占めています。  
それを防御するための新たな取組についてご説明します。

マスクを外す場面での飛沫対策を徹底するため、広島市の飲食店へは、

- ① 飛沫感染予防対策
- ② 換気によるマイクロ飛沫対策
- ③ 利用者への感染防止対策の徹底をお願いしています。

そのうち1つ目の飛沫感染予防対策は、

- 1) パーテーションの設置
  - 2) お客さん同士の間隔を1メートル以上離すこと
  - 3) マスク会食を徹底させ、マスクを外した会話は控えさせること
- この3つのうち少なくとも1つは必ず実施してください。

県では、このうち、パーテーションの設置に特化した新たな補助金制度を  
追加でつくりました。

アクリル板やビニールカーテンなど、向かいと隣の人との間を仕切るための経  
費について、1店舗当たり最大10万円を補助します。

条件は、

- ・業種別ガイドラインを守っていること
- ・積極ガード店に登録していること、

など感染防止対策を積極的に行っていることです。

この補助は県内すべての飲食店が対象となりますので広くご利用ください。

また、サーキュレーターなどの幅広い設備購入のための補助もすでにありますので併せてご活用いただき、しっかりと飛沫感染対策をお願いします。

パーティションの設置のポイントですが、同じテーブルでも前と両隣を仕切ってください。特に、隣の人との間の仕切りはテーブルをはみ出るように設置してください。

年末年始が近づいていますが、感染拡大地域からの帰省、また感染拡大地域への帰省、そして広島市を発着する帰省は控えてください。

なお、初詣についても混雑する時間や時期は避けてください。

マスク無しでの会話や食事など、親しい間柄でこそ楽しみたいシーンをウイルスは狙い撃ちして感染を拡げます。

離れて暮らす大切なご家族やご友人と会うことを楽しみにされていた方も多いと思いますが、その大切な方々の命と健康を守るために、この年末年始はご自宅で静かにゆっくりとお過ごしください。

併せて、皆さんにお願いです。

新型コロナウイルス感染症に関する偏見・差別は絶対にやめてください。

感染者自身のほか、感染者が発生した団体に属する人、県外から帰省された方などに対する誹謗中傷や差別につながるような行為は絶対にやめてください。

最後に、感染が拡がり続ける中、最前線で治療や抑え込みのために全力で戦っていただいている皆様、それから様々な形で我々の日常生活を支えてくださっている皆様には心から敬意を表し感謝いたします。ありがとうございます。